



## 電話レコードの検証

この章では、電話機レコードの検証について説明します。[電話の確認 (Validate Phones)] を選択すると、システムで検証ルーチンが実行され、CSVデータファイルと Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) の電話テンプレートでデバイスプールや場所などの必須フィールドがすべて設定されていることが検査されます。この検証では、最初のノードのデータベースとの不一致がないかどうかも検査されます。

追加するデバイスには BAT 電話機テンプレートが必要です。単一回線または複数回線の電話機を追加するには、複数回線を持つ標準電話テンプレートを使用できます。電話機またはその他の IP テレフォニー デバイスに固有の詳細が含まれたカンマ区切り値 (CSV) 形式のデータファイルも必要です。

- [CSV データファイルの電話機レコードの確認 \(1 ページ\)](#)
- [電話機レコードの検証関連のトピック \(3 ページ\)](#)

## CSV データファイルの電話機レコードの確認

CSV データファイルの電話機レコードは確認することができます。

### 始める前に

- 追加するデバイスには BAT 電話機テンプレートが必要です。単一回線または複数回線の電話機を追加するには、複数回線を持つ標準電話テンプレートを使用できます。
- 電話機またはその他の IP テレフォニー デバイスに固有の詳細が含まれたカンマ区切り値 (CSV) 形式のデータファイルが必要です。

### 手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [電話 (Phones)] > [電話の確認 (Validate Phones)] の順に選択します。  
[電話の設定の確認 (Validate Phones Configuration)] ウィンドウが表示されます。

- ステップ 2** カスタマイズされたファイル形式を使用する電話機レコードを確認するには、[電話固有の詳細の確認 (Validate Phones Specific Details)] オプション ボタンをクリックして、[ステップ 4 \(2 ページ\)](#) と [ステップ 5 \(2 ページ\)](#) を続けて行います。
- ステップ 3** [すべての詳細 (All Details)] オプションを使用して生成したエクスポートされた電話ファイルから電話機レコードを確認するには、[電話のすべての詳細の確認 (Validate Phones All Details)] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 4** [ファイル名 (FileName)] ドロップダウンリストで、この特定のバルクトランザクション用に作成した CSV データファイルを選択します。
- ステップ 5** [固有の詳細 (Specific Details)] オプションの [電話テンプレート名 (Phone Template Name)] ドロップダウンリスト ボックスで、このタイプの一括トランザクション用に作成した BAT 電話機テンプレートを選択します。
- ステップ 6** 選択した CSV データファイルを最初のノードのデータベースで確認するには、[送信 (Submit)] をクリックします。  
ジョブが即座に送信されて実行されます。

#### 関連トピック

[BAT ログ ファイル](#)

[標準電話テンプレート](#)

[スケジュールしたジョブの管理](#)

[電話機レコードの検証関連のトピック \(3 ページ\)](#)

## 電話の確認に関する考慮事項

電話の確認には次の制限があります。

- 確認プロセスで確認されるのは、テンプレートに設定されている回線の数のみです。テンプレートに設定されている回線番号は確認されません。電話テンプレートでサポートされる数より多くの回線が CSV データファイルに含まれている場合、[電話の確認 - 固有の詳細 (Validate Phones - Specific Details)] ジョブを実行すると、「警告 : CSV に電話テンプレートでサポートされているより多くの回線が含まれています (WARNING: CSV contains more number of lines than are supported by the phone template)」というメッセージがログに記録されます。[電話番号 (Directory Numbers)]、[短縮ダイヤル (Speed dial)]、および [ビジー ランプ フィールド スピード ダイヤル (Busy Lamp Field Speed Dials)] フィールドが 1 つでも空白になっている場合、サマリ ログ ファイルに記録される警告メッセージは正確でない可能性があります。
- 確認プロセスでは、CSV ファイルで必須フィールドが指定されているかどうかは確認されません。
- 電話テキスト ファイルで IP Phone サービス パラメータが指定されている場合、確認プロセスで確認されるのは、Cisco Unified Communications Manager 上の CSV ファイルで指定されている名前のパラメータの有無だけです。指定されているパラメータが IP Phone サービスで設定されているかどうかは確認されません。

# 電話機レコードの検証関連のトピック

- ・ [電話テンプレート](#)



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。